



2025 年度 海外語学実習（イギリス） 参加レポート

グローバル教養学部 文化表現学科 1 年

研修に参加した理由や目的

私は将来、英語を日常的に使いこなし、世界で活躍できる人間になりたいと考えており、その第一歩として今回の海外短期研修に参加しました。語学を通じて世界を広げ、多様な価値観や文化に触れたいという強い思いがありました。

また、英語が得意ではないからこそ苦手意識と向き合い、挑戦することを目的としていました。さらに、将来は音楽を通じて世界と関わる仕事をしたいと考えており、イギリスをはじめとする欧米の音楽文化や価値観に触れることは大きな意味を持つと感じていました。そのため、今回の研修では英語力の向上と異文化理解の深化を目的としていました。

研修を通じて経験したこと・気づいたこと・学んだこと

研修を通して最も大きな気づきは、英語力そのものよりも伝えようとする態度の重要性でした。

最初は恥ずかしさから英語が話せないと思っていましたが、実際には間違いを恐れていたことが原因でした。この気づきによって、間違いは成長のきっかけであり、挑戦する姿勢こそが大切だと学びました。また、英語を学ぶことは異文化理解だけでなく、自分自身を理解すること、自分自身をより多くの人に理解してもらうことでもあると実感しました。

英語で自分の考えを表現する中で、自分の価値観と向き合い、新しい自己理解を得ることができました。今回の研修で得た失敗を恐れず挑戦する姿勢と自己理解は、今後の学びや行動の基盤になると感じています。

今後の目標や研修参加を検討している方へのアドバイス

今後の目標は、イギリスで学んだ、伝えようとする態度の大切さを活かし、積極的に英語を勉強し、話す機会を増やしていくことです。特に、語彙力を伸ばし、表現の幅を広げていくことを意識したいです。研修中、自分の知識のままでは思ったことを十分に伝えられず、もどかしさを感じました。その悔しさを力に変えて、より多くの方法で自分を表現できるよう努力していきたいと考えています。

参加を迷っている人には、とにかく悩むよりも挑戦することを勧めたいです。現地に行かなければ味わえない緊張感や、英語と向き合う葛藤こそが上達につながるからです。特に現地の先生や人々から直接学べるのは大きな魅力ですし、日本のように机に向かう勉強ではなく、会話を通じて自然に学べるのは非常に楽しい経験です。必ず大きな学びと成長が待っているので、一歩踏み出す価値があると思います。



FERRIS
UNIVERSITY

